

平成25年度

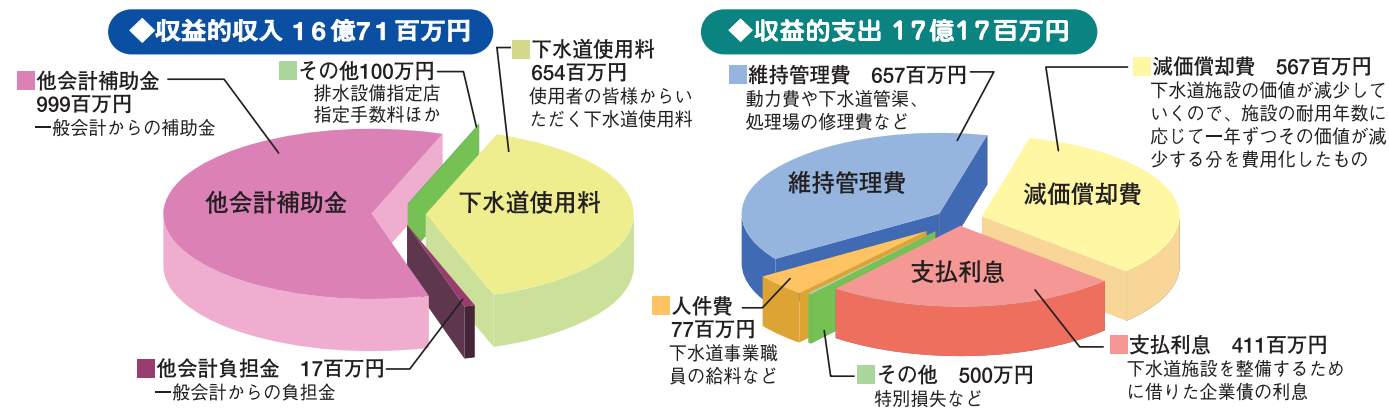
当初予算の概要

水道事業・下水道事業の当初予算と主な事業をお知らせいたします。

■ 下水道事業

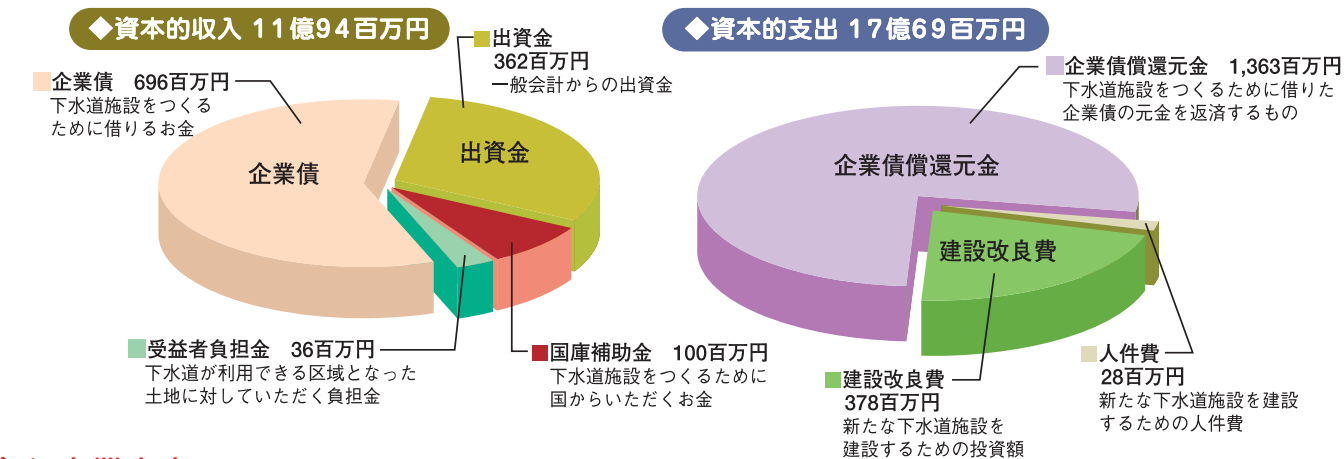
1. 収益的収入及び支出(税込み)

収益的収支は、経常的な事業活動に伴って発生する収益と費用の収支状況をあらわします。主なものは下水道管渠・処理場の維持管理費や減価償却費、施設建設のために借り入れた企業債の支払利息などです。現在、汚水の処理経費は「下水道使用料」ですべてを賄うことができないため、不足分は一般会計補助金で補っています。



2. 資本的収入及び支出(税込み)

資本的収支は、下水道施設の整備（資産形成）を進めるための投資額（建設改良費）とその財源、企業債元金償還金の収支状況をあらわします。資本的収支で不足している分は、※**損益勘定留保資金**で補っています。※**損益勘定留保資金**…現金支出を伴わない減価償却費や資産減耗費など、企業の内部に留保される資金のことで、収入が不足する場合の補てん財源です。



3. 主な事業内容

衛生的で快適な生活環境と公共用水域の水質保全を図るため、下水道計画区域内の未整備地区において、下水道管渠等の整備を行います。

事業内容	事業箇所等
管渠築造工事	【横手地域】三枚橋、八王寺、松原町 【平鹿地域】石成、馬鞍 【雄物川地域】船沼
長寿命化計画	【横手地域】卸団地 【山内地域】山内浄化センター

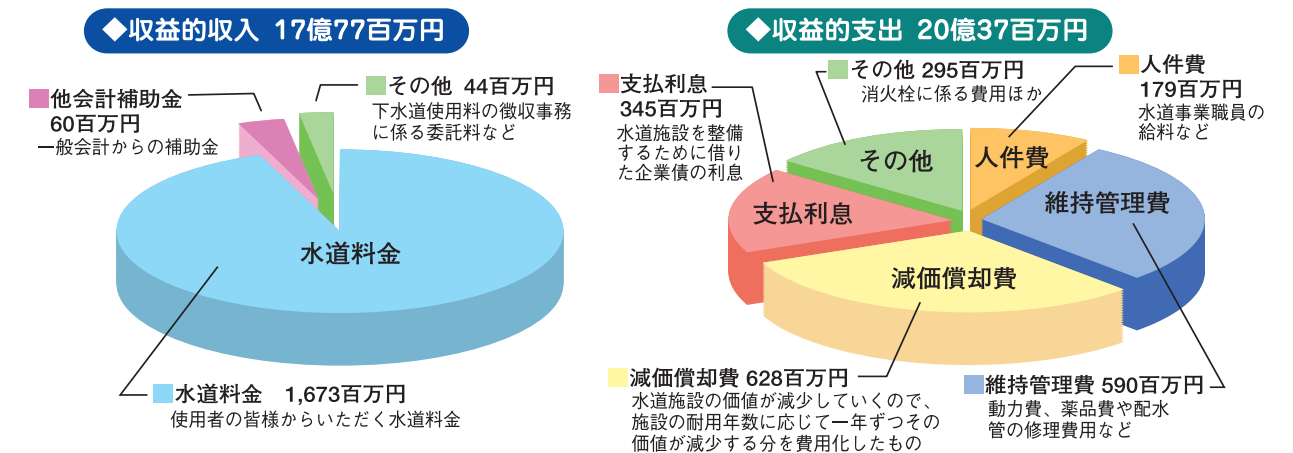
■ 水道事業

収益的収支では、料金収入について若干の減少を見込んでいる一方で、浄水場の用途廃止に伴う資産減耗費などにより費用超過の予算となっておりますので、更に経費節減に努めてまいります。

また、支出面では、簡易水道の再編事業や基幹管路の耐震化、大沢第二浄水場整備事業などを行うこととしています。

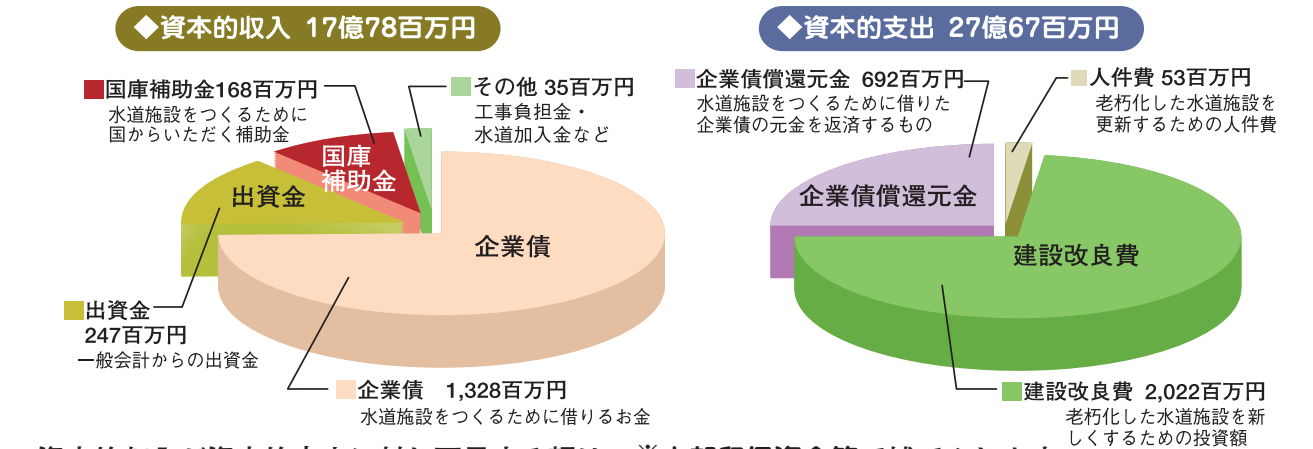
1. 収益的収入及び支出(税込み)

水道料金を主な収入として、水道水をつくったり、施設の維持管理のために必要な経費を中心とした営業活動に係る収支です。



2. 資本的収入及び支出(税込み)

老朽化した水道施設を更新・改良したり、新たな水道施設を整備するための事業費を中心とした営業活動以外の収支です。



資本的収入が資本的支出に対し不足する額は、※**内部留保資金**等で補てんします。※**内部留保資金**…経費のうち、現金の支出を伴わない減価償却費や、営業を通じて生じた利益を積み立てたお金など、水道事業の内部に留保してある資金です。

3. 主な事業内容

- ・簡易水道再編推進事業 (増田・平鹿・雄物川・十文字・山内地域)
- ・緊急時給水拠点確保等事業 (横手・雄物川・十文字地域)
- ・配水管布設工事 (各地域)
- ・大沢第二浄水場整備事業
- ・将来の水利権確保のための成瀬ダム工事負担金

